

事業番号	08 04 14	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	きのこ経営安定化支援事業費			担当課	部局	農政部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			課・室	園芸畜産課	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業		E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
		2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		実施期間	H24 ~	

1 事業の概要

目指す姿	価格低迷で経営改善が必要なきのこ農家に対する主産地JAのコンサルティング力を高める。 県産きのこの主力品目である「えのきたけ」「ぶなしめじ」において、一定以上の価格下落時に生産者へ補てん金を交付し経営の安定化を支援する。 成果目標：主産地6JA単位で支援体制（地域支援班）の充実強化、自立的経営改善支援班（地域支援班）の育成（3年間で育成） 市場価格が保証基準価格を下回った場合、または契約取引における価格が市場の月平均価格を下回った場合に支払う資金造成に対して支援し、きのこ経営の安定化を図る。				
現状	○近年、きのこの急激な価格低迷により、きのこ農家の経営が大変厳しくなっている。 ○経営改善の必要なきのこ農家に対する組織的、かつ継続的な支援が十分でない。				
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()		<input checked="" type="checkbox"/> 左記の説明、根拠法令等 地域支援班の育成には県の支援が不可欠である。長野県食と農業農村振興計画、農畜産業振興事業補助金交付要綱		
事業内容	① 成果目標（H24）				
	<input type="checkbox"/> 生産振興研修会・経営改善研修会・技術力改善のための研修会開催（各1回） <input type="checkbox"/> 財務・労務管理・実地研修会開催（6JA） <input type="checkbox"/> 支援体制（地域支援班）の設立 <input type="checkbox"/> きのこ需要拡大PRパンフレットの作成 <input type="checkbox"/> きのこ生産安定資金造成額（生産者＋生産者団体＋県） 1,307,989千円				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H24事業実績		H25
			(当初)	(決算)	(当初)
1. 県推進事業	直接	・平成25年度きのこ基本計画を策定 ・生産振興研修会1回、経営指導者研修会1回開催。	719	325	709
2. 地域支援班の設立と コンサルティング力向上	直接	・6地域に地域支援班を設立。 ・技術改善研修会2回、複合経営提案研修会1回開催。	0	0	0
	補助金	・財務・労務管理研修会研修（のべ35回）	648	648	576
3. 信州産きのこ需要創出緊急事業	委託	長野県園芸作物推進協議会きのこ振興部に委託 ・学校給食会・学校給食栄養士訪問等提案（延べ185回） ・観光事業者・食品業者訪問等提案（延べ31回） ・商談会での訪問食品企業への提案（60社）	16,575	16,028	0
4. きのこ生産安定助成事業	補助金	・きのこの市場価格が一定の金額を下回った場合、生産者に補てん金を交付するための基金造成	29,360	29,360	28,760
		合計	47,302	46,361	30,045

事業	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	成果目標の達成状況					
	前年度繰越					項目	現況(見込)	H24			H25 目標
当初予算			47,302	30,045	目標			成果	達成状況		
予算額	補正予算					生産振興・経営改善・技術力改善・複合経営提案研修の開催	—	各1回	各1回以上の開催	達成	各1回
	合計(A)	0	0	47,302	30,045	地域支援班の設立	—	6地域	6地域	達成	支援班活動本格化
コスト	国庫支出金					財務・労務管理研修会の開催	—	6JA	6JA	達成	6JA
	県債			34,135	17,560	きのこの需要拡大PRパンフレットの作成	—	2種類作成	2種類作成	達成	作成パンフレットの配布
	その他(寄付金他)					生産安定資金の造成	(1,491,799千円)	1,307,989千円	1,295,197千円	達成	1,307,989千円
	一般財源	0	0	13,167	12,485						
	決算額(B)			46,361							
	概算職員数(人)			0.30	0.30						
	概算人件費			2,477	2,477						
	概算事業費(B(A)+C)	0	0	48,838	32,522						

目標に対する成果の状況	<input type="checkbox"/> 生産振興・経営改善・複合経営提案研修の開催はそれぞれ1回、技術力改善研修に関しては2回開催した。 <input type="checkbox"/> 地域支援班に関しては重点6地域について設立がされた。 <input type="checkbox"/> 財務・労務管理研修会を重点6JAにおいてのべ35回開催した。 <input type="checkbox"/> 信州産きのこ需要創出緊急事業の一環としてPRパンフレットを一般用・学校栄養士用の2種類を作成した。 <input type="checkbox"/> 販売数量が当初予定ほど伸びなかったため、目標とする金額は造成できなかったが、生産者が必要とする額の造成は達成できた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 <input type="checkbox"/> 生産振興・経営改善・技術力改善・複合経営提案研修は現場のニーズに即した内容で開催をする。 <input type="checkbox"/> 地域支援班は独自に対象地域農家のコンサルティングができるよう支援を進めていく。 <input type="checkbox"/> 財務・労務管理研修会は対象の6JAが独自に指導ができるように開催をしていく。 <input type="checkbox"/> 信州産きのこ需要創出事業は今年度で終了となるので、事業を通して得られた各種情報を現地にフィードバックし、現地で知識を活かせるよう支援する。 <input type="checkbox"/> 生産安定資金は今後も造成を進め、きのこ農家の経営安定に活かせるようにする。
---------------------	---